



平成 21 年 2 月 13 日

各 位

会社名 油研工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 向出靖弘
(コード番号 6393 東証第1部)
問合せ先 執行役員管理本部長兼経理部長
永久秀治
(TEL 0467-77-2111)

子会社の連結子会社化に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 2 月 13 日開催の取締役会において、当社子会社である韓国油研工業株式会社と油研液圧工業（張家港）有限公司を次年度連結会計期間から連結子会社とすることを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結子会社化の理由

当社の子会社である韓国油研工業株式会社は、韓国内において当社油圧製品の販売を行っております。

当社は以下の理由により、同社を平成 21 年 4 月 1 日より連結子会社とし、当社グループとして韓国市場における事業の拡大を図ってまいります。

- ・平成 19 年 7 月の営業開始（平成 19 年 2 月設立）以降、韓国内における当社油圧機器の販売が順調に行われ、来年度以降も業容拡大が見込めること。
- ・今後、同社との連携を強めることにより、韓国市場における一層の拡販、収益の拡大を図ることが期待できること。

また、当社の子会社である油研液圧工業（張家港）有限公司は、中国における当社グループの中核生産拠点を目指して当社油圧製品の製造を行っております。

当社は以下の理由により、同社を平成 21 年 4 月 1 日より連結子会社とし、海外生産体制の一層の整備、強化を図ってまいります。

- ・平成 19 年 4 月稼動以降、ベーンポンプ、モジュラー弁等、当社主力製品の同社への生産移管を順次進め、今年度を以って第一段階の移管が完了すること
- ・今後、本格稼動する同社を当社グループの重点市場である中国市場における重要な生産戦略拠点として位置付けていくこと。

2. 連結子会社化の会社概要

【韓国油研工業株式会社】

- (1) 商 号 韓国油研工業株式会社
(2) 代 表 者 代表理事 向出靖弘（当社代表取締役社長）
現地責任者 小澤一男

- (3) 所在地 大韓民国ソウル市九老区新道林洞 413-49
(4) 設立年月日 平成 19 年 2 月 5 日
(5) 主な事業内容 韓国内における油圧機器・装置の生産、販売およびアフターサービス
(6) 決算期 12 月
(7) 従業員数 32 名
(8) 主な事業所 ソウル本社、釜山営業所
(9) 資本金 5,010 百万ウォン
(10) 発行株式総数 1,002,000 株
(11) 大株主の構成および所有割合

順位	名 称	所有株式数	所有比率
1	油研工業株式会社	960,000 株	95.80%
2	その他	42,000 株	4.20%

- (12) 最近事業年度における業績の動向

(百万円)

	平成 19 年 12 月期	平成 20 年 12 月期 (見込)
売上高	693	1,273
営業利益	58	51
経常利益	19	△434
当期利益	15	△434
総資産	1,211	1,409
純資産	257	△66
1 株当り配当	—	—

(注) 数字は各期末日 TTM レートで換算

【油研液圧工業（張家港）有限公司】

- (1) 商 号 油研液圧工業（張家港）有限公司
(2) 代 表 者 董事長 向出靖弘（当社代表取締役社長）
総経理 菱沼康郎
(3) 所在地 中華人民共和国江蘇省張家港經濟開發区（南区）新涇西路 9 号
(4) 設立年月日 平成 18 年 3 月 1 日
(5) 主な事業内容 油圧製品の製造
(6) 決算期 12 月
(7) 従業員数 87 名
(8) 主な事業所 張家港本社
(9) 資本金 8,000,000US\$
(10) 発行株式総数 —
(11) 大株主の構成および所有割合

順位	名 称	出 資 額	出資比率
1	油研工業株式会社	6,500,000US\$	81.25%
2	台湾油研股份有限公司	1,500,000US\$	18.75%

(12) 最近事業年度における業績の動向

(百万円)

	平成19年12月期	平成20年12月期(見込)
売上高	113	520
営業利益	△155	△31
経常利益	△168	△116
当期利益	△168	△116
総資産	1,333	1,259
純資産	775	572
1株当り配当	—	—

(注) 数字は各期末日TTMレートで換算

3. 連結子会社化の時期

平成21年4月1日

4. 今後の業績に与える影響

平成21年度連結会計期間より連結子会社といたしますので、本件が当期における連結および個別業績に与える影響はありません。

以上